平成29年度(2017年度) 高等教育機関一覧に関する調査 (専門学校) 回答の手引き

【目次】

| 1.調査の目的と概要 | 1 |
|------------|---|
| 2. 調査方法 | 2 |
| 3. 回答の記入方法 | 3 |
| 4. Q&A | 6 |
| | |

平成30年1月



※本調査は、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構が、文部科学省の依頼により、株式会社 インテージリサーチに調査を委託して実施しているものです。

1. 調査の目的と概要

(1)調査背景と目的

グローバル化の進展等により、高等教育における学生の国際的流動性が高まる中、学生が国境を 越えて学ぶ際、支障なくその学びを継続するためには、過去に取得した学位等が他国においても 公平・公正に取り扱われることが重要となります。

このような情勢を踏まえ、我が国はユネスコの枠組みの下で採択された「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約」(通称:東京規約)を平成29年(2017年)12月6日に締結しました。

本規約第8・1条においては、各締約国は自国の高等教育制度に属する高等教育機関の一覧を 提供することが求められております。この高等教育機関の一覧が公開されることにより、我が国 の高等教育機関で取得された資格等を海外等の機関において適切に承認又は評定する際の情報基 盤となり、我が国における外国人留学生や我が国からの海外留学の増加等につながることが期待 されます。

(2)調査概要

東京規約の履行に必要とされる日本の高等教育機関一覧を公表するに当たり、本規約における 高等教育機関に含まれる専修学校(専門課程に係るものに限る。以下「専門学校」という。)に対 し、学校基本情報、学校の沿革、学科情報等の必要な情報を調査するものです。

(3) 調査主体・調査委託機関

本調査は、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構が、文部科学省の依頼により、株式会社インテージリサーチに調査を委託して実施しています。

2. 調査方法

(1)調査対象

平成29年5月1日時点で設置されているすべての専門学校を対象とします。高等課程や一般 課程のみを設置する専修学校は本調査の対象としません。専門課程とそれ以外の課程(高等課程・ 一般課程)を設置する専修学校については、「学科情報」の欄では、専門課程についてのみご回答 ください。なお、運営する法人が同一でも、学校が異なる場合は、同封の専門学校調査票(以下、 「調査票」という。)のとおり、学校単位でご回答をお願いいたします。

(2)提出方法

郵送とインターネットの2つの方法でご提出いただけます。いずれか1つの方法で、ご提出く ださい。





郵 送

ご記入いただきましたら、 同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送 ください。





提出方法

2



インターネット

https://enq.netr.jp/senmon/(アンケート専用) にアクセスのうえ、調査票の右上に記載の ID とパスワードをご入力しご送信ください。



(3) 提出期限 · 提出先

調査票の提出期限、提出方法、提出・問合せ先は、下記の通りです。

| 提出期限 | 平成30年2月16日(金) |
|---------|---|
| | 以下のいずれかの方法で提出してください。 |
| 提出方法 | ①郵送:同封の返信用封筒にてインテージリサーチにご返送 |
| | ②インターネット:アンケート専用サイト上で回答をご送信 |
| 提出• | 株式会社インテージリサーチ ソーシャル事業推進部 |
| 問合せ先 | 高等教育機関一覧に関する調査 調査事務局 |
| 担 当 | 豊田、小澤 |
| 電話番号 | 0120-785-132(月~金曜日(祝日除く)10:00-12:00, 13:00-17:00) |
| メールアドレス | senmon-gakko@intage.co.jp |
| | |

3. 回答の記入方法

(1) 記入方法

調査票の各欄について、下記の「(2) 調査項目の説明」に従ってご記入ください。名称、も しくは数字等をご記入していただく場合と、当てはまる選択肢に〇を付けていただく場合があ ります。

なお、ご回答内容の一部は、高等教育機関一覧として公開する可能性があるため、学則等と照らし合わせて正確にご記入ください。

(2)調査項目の説明

①. 学校基本情報

貴学の基本情報をご記入ください。ご回答内容は、高等教育機関一覧として公開する可能性があるため、学則等と照らし合わせて正確にご記入ください。

| 調査項目 | 回答の記入方法 |
|-------------|--|
| フリガナ | 学校名(日本語)のフリガナをカタカナでご記入ください。 |
| 学校名 (日本語) | 同封の「調査票」に印字されている学校名をご確認ください。誤りのある |
| | 場合は、恐れ入りますが、印字されている学校名に二重線を引き、正式な |
| | 学校名をご記入ください。 |
| 学校名(英語) | 正式な英語名をアルファベットでご記入ください。また、英語のキャピタ |
| | ライズ(単語の先頭の文字を大文字)に従ってご記入ください。 |
| | 記入例:Kodaira Beauty Professional Training College |
| 設置者種別 | 「国立」、「公立」、「私立」の内、該当する項目に○を付けてください。 |
| | 「国立」、「公立」以外の場合は、「私立」をお選びください。 |
| 法人名 | 私立の場合、貴学を運営する法人名をご記入ください。 |
| | 国立、公立の場合は、設置者名をご記入ください。 |
| 校長名 | 貴学の校長名をご記入ください。 |
| 電話番号 (代表番号) | 貴学の代表の電話番号をご記入ください。 |
| FAX番号(代表番 | 貴学の代表のFAX番号をご記入ください。 |
| 号) | FAX番号がない場合は「なし」とご記入ください。 |
| 学校ウェブURL | 貴学のウェブサイトのトップページのURLをご記入ください。 |
| | ウェブサイトがない場合は「なし」とご記入ください。 |

②. 学校の沿革(平成7年度以降)

平成7年度(1995年度)以降に学校名称の変更があった場合には、旧学校名(日本語・英語) と、変更になった日付(年月)を古い順に記入してください。なお、日本語または英語名のみ変更 があった場合も記入してください。ご回答内容は、高等教育機関一覧として公開する可能性がある ため、学則等と照らし合わせて正確にご記入ください。

| 調査項目 | 回答の記入方法 |
|-----------|-------------------------------------|
| 学校名 (日本語) | 上段に、旧学校名の正式名をご記入ください。 |
| 学校名 (英語) | 下段に、旧学校名の正式な英語名をアルファベットでご記入ください。 |
| 変更年月 | 旧学校名から変更になった年月を 西暦で ご記入ください。 |

③. 担当者情報

本調査の回答をご担当された方の情報をご記入ください。

| 調査項目 | 回答の記入方法 |
|---------|--------------------------------------|
| 担当者氏名① | 本調査の回答をご担当された方の氏名をご記入ください。 |
| 部署・役職① | 上記ご担当者の部署・役職をご記入ください。 |
| 担当者氏名② | ①にご記入いただいた方の他に、本調査の回答をご担当された方がいました |
| | ら、その方の氏名をご記入ください。 |
| 部署・役職② | 上記ご担当者の部署・役職をご記入ください。 |
| 電話番号 | ご担当者の直通(または所属する部署)の電話番号と、FAX 番号をご記入く |
| | ださい。(複数可) |
| メールアドレス | 上記ご担当者のメールアドレスをご記入ください。(複数可) |
| (個人) | |
| メールアドレス | 上記ご担当者が所属する部署のメールアドレスをご記入ください。(複数可) |
| (部署) | 部署のメールアドレスがない場合は「なし」とご記入ください。 |

※「担当者情報」欄にご記入いただいた情報は、公表されません。(ただし、本調査の回答内容に対する照会や、次年度以降の本調査に利用させていただく場合があります。)

④. 学科情報

貴学が専門課程として設置している<u>全ての</u>学科についてご記入ください。(高等課程、一般課程として設置されている学科については記入しないでください。)学科情報についても、ご回答内容は、高等教育機関一覧として公開する可能性がありますので、学則等と照らし合わせて正確にご記入ください。

| 調査項目 | 回答の記入方法 |
|-----------|---|
| 学科名 (日本語) | 貴学の専門課程として設置している学科の正式な学科名をご記入ください。 |
| 学科名 (英語) | 貴学の専門課程として設置している学科の正式な英語名をアルファベットで |
| | ご記入ください。また、英語のキャピタライズ(単語の先頭の文字を大文字) |
| | に従ってご記入ください。 |
| | 記入例:Nail Art Department |
| 分野 | 当該学科のあてはまる分野に○をつけてください。 |
| | なお、調査票では、 工業分野 は 工、農業分野 は 農、医療分野 は 医、衛生分野 |
| | は衛、教育・福祉分野は教、商業実務分野は商、服飾・家政分野は服、文化・ |
| | 教養分野 は 文 と表記しています。 |
| 修業年限 | 当該学科の修業年限をご記入ください。 |
| | なお、文部科学省告示により、「専門士」の称号を付与できる学科は2年以上、 |
| | 「高度専門士」の称号を付与できる学科は4年以上となります。 |
| 称号 | 当該学科の修了者に、専門士か高度専門士の称号が付与される場合は、当て |
| | はまるものに○を付けてください。いずれの称号の付与にも該当しないもの |
| | は、「1,2のいずれでもない」の選択肢に○を付けてください。 |

- ※「学科名」欄には、同一種類の学科であっても、「昼間」と「夜間」の別あるいは修業年限の別があるときは、別の学科として取り扱い、別欄に記入します。
 - → (例) 和洋裁などの学科で本科2年修了後、師範科に1年在籍するような場合、①本科と師 範科が別の学科として認可を受け又は届出をしているときは、別の学科として2欄に 分けて記入してください。②本科と師範科が一つの学科として認可を受けているか、 届出をしている場合、学校で便宜上本科と師範科に分けていても1欄にまとめ、「修業 年限」は、本科と師範科の修業年限を合算したものを記入してください。

⑤. 備考

ここまでのご回答の中で記載しきれなかった事項で、補足説明が必要であれば記載してください。 休校中の場合や、平成29年5月2日以降に学校名または学科名の変更があった場合には、その旨 を記入してください。

4. Q&A

(1)調査全体について

- 1. 当学は休校中ですが、この場合は、どのように対応したらよろしいのでしょうか。
- ▶ ⑤の「備考」欄に休校中である旨記載してください。
- 2. 平成29年5月2日以降に、廃校しましたが、回答する必要がありますか。
- ▶ 調査委託機関である株式会社インテージリサーチまで、廃校した旨をご連絡ください。
- 3. 平成29年5月2日以降に、学科名の変更や、学科の廃止があったのですが、平成29年5月1日現在での回答で問題ありませんか。
- ▶ 平成29年5月1日現在の回答で問題ありませんが、⑤の「備考欄」に5月2日以降の学科名の変 更や学科の廃止について情報を記載してください。

(2)調査項目について

- 1. 英語の学校名、学科名がない場合はどうすればよいでしょうか。
- ▶ 今次の調査では、「なし」とご記入ください。
- 2. 平成29年5月1日現在、学生の在籍していない学科も学科情報に記入しますか。
- ▶ 学生の在籍の有無に関わらず、廃止されていない学科についてはご記入ください。
- 3. 学生の募集を停止している学科も学科情報に記入しますか。
- ▶ 学生の募集の停止に関わらず、廃止されていない学科についてはご記入ください。
- 4. 部署のメールアドレスがない場合、どうすればよいでしょうか。
- ▶ その場合は、個人のメールアドレスのみご記入ください。

(3)調査票の提出について

- 1. インターネットで回答しましたが、紙の調査票も提出しないといけないのでしょうか。
- ▶ インターネットを利用してご回答いただいた場合には、紙の調査票を提出する必要はありません。
- 2. 提出後に、調査票の記載内容に誤りが見つかりましたが、どのように対応すればよいでしょうか。
- ▶ 調査委託機関である株式会社インテージリサーチまでご連絡ください。

(4) その他

- 1. 本調査は次年度以降も毎年同様の調査を実施する予定でしょうか。
- ▶ 「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約」では、各締約国が正確かつ最新の情報を 提供することを求めています。このことから、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構は、文 部科学省と協議しつつ、同様の調査を毎年実施することを検討しています。
- 2. 集めた調査票の利用方法について教えてください。
- ▶ 「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約」では、各締約国は、高等教育機関の一覧を公開する必要があります。従って、今回ご回答いただいた内容のうち、学校名、沿革、設置者種別、学科名、分野、修業年限、称号等の情報について、文部科学省と公開項目(日本語、英語)を協議した上で、ウェブ上で公開する予定(公開するウェブサイト、時期は調整中)です。いただいた調査票そのものを公表することはありません。